

コースコード : NA-SAN9IMP

税込価格 : 412,500円 (税抜価格 : 375,000円)

日数 : 3日間

受講対象者

- ・ ONTAPが動作するNetAppストレージシステム上でSAN環境の導入、設定、管理等を行う方

コース概要

このコースでは、ONTAPクラスタでSAN環境を構成し、Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxにおいてiSCSI、FCプロトコルでLUNにアクセスする方法について学習します。

目的

- ・ iSCSI、FC、FCoE、およびNVeプロトコルを使用するSAN環境の定義を説明する
- ・ FCファブリック、LUNマスキング、ゾーニングについて検討する
- ・ FCとiSCSIを使用するSVMを作成して設定する
- ・ Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxにおいてiSCSI接続を設定する
- ・ Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxにおいてFC接続を設定する
- ・ Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxからLUNにアクセスする

アウトライン

1. NetApp ONTAPのSANの基礎

- ONTAPソフトウェアにおけるiSCSI、FC、およびFCoE SANの実装
 - SANのアーキテクチャ
 - Interoperability Matrix Tool
 - SANのスケラビリティと上限
- ラボ: ライセンスの確認とBroadcast Domainの設定

2. NetApp ONTAPのSANリソースのプロビジョニング

- IP SANの設定
 - FC SANの設定
 - LUNのプロビジョニング
- ラボ: LUNの作成

3. NetApp ONTAPのiSCSIの設定コンセプト

- iSCSI設定の推奨
 - iSCSIの機能の概要
 - iSCSIの設定ワークフロー
- ラボ: Initiator Groupの作成とLUNのマッピング

4. NetApp ONTAPのFCの設定コンセプト

- FC設定の推奨
 - FCとFCoEのゾーニング
 - Ciscoスイッチ
 - Brocadeスイッチ
- ラボ: Initiator Groupのリネーム

5. NVMe over Fabricの設定



- NVMe
- NVMe/FC
- NVMeとONTAPソフトウェアの統合

6. ホスト統合

- ホストに関する考慮事項
 - Windowsホスト
 - LinuxおよびUNIXホスト
 - LUNオフセット
- ラボ: ホストユーティリティのインストール

7. WindowsのIP SAN接続

- iSCSIのためのWindowsホストの設定
 - iSCSIの設定
- ラボ: Windows iSCSI LUNのためのNetApp ONTAPソフトウェアの設定

8. LinuxのIP SAN接続

- LinuxのiSCSI設定
 - LinuxのiSCSI実装
- ラボ: Linux iSCSI LUNのためのNetApp ONTAPソフトウェアの設定

9. WindowsのFC SAN接続

- FCのためのWindowsホストの設定
 - WindowsホストのVNNとWWPNの確認
 - WindowsホストとONTAPソフトウェアの間のマルチパスFC接続の実装と確認
- ラボ: WindowsのFC環境のためのBrocadeスイッチの設定

10. LinuxのFC SAN接続

- FCのためのLinuxホストの設定
 - LinuxホストのWWPNの確認
 - LinuxホストとONTAPソフトウェアの間のマルチパスFC接続の実装と確認
- ラボ: LinuxのFC環境のためのBrocadeスイッチの設定